

あすばる 年報

2025年度



福岡県男女共同参画センター「あすばる」



目次

1

地域のリーダーを目指す女性応援研修

2

男女共同参画視点の災害対応力向上講座

3

政治分野における男女共同参画セミナー

4

自治会の女性役員登用に関するアンケート調査

5

ジェンダー平等の視点からの防災に知見を有する講師派遣

6

福岡県ジェンダー平等フォーラム2025

7

高校生×ジェンダー平等ワークショップ

8

その他



1 地域のリーダーを目指す女性応援研修

2025年8月～2026年2月



この研修は、国際的な視野を持って課題解決に向けて行動を起こし、周囲を巻き込みながら活躍でき、政策・方針決定過程の場に参画することができる女性リーダーを育成することを目的としています。

研修生は、福岡県内の地域団体に所属する14名。男女共同参画の基礎知識や地域協働のための組織づくり、世界から見た日本のジェンダーギャップ、チーム作りのコツ、ファシリテーションのコツ、プレゼンテーションのコツなどについて学び、自身の地域の課題解決のための「マイアクションプラン（行動計画）」作成に取り組みました。

8月に約半年間の研修がスタート。自分の活動する地域が抱える課題を丁寧に掘り下げ、課題解決に向けて今後地域や自分自身がどのような行動を起こしていくかをマイアクションプランに落とし込む作業を進めました。

特に大切にしたのは、寄り添うサポートです。講師の加留部貴行さん（九州大学大学院 統合新領域学府 客員教授）とアドバイザーが、グループワークや個別面談を実施し、各研修生の進捗に合わせて細やかに指導しました。

2月の報告会では、研修生が一人ずつマイアクションプランを発表しました。この学びと実践の経験が、今後の活動に活かされることを願っています。



視察研修



「NPO法人唐津環境防災推進機構KANNE」「NPO法人唐津市子育て支援情報センター」を視察し、設立の経緯や活動内容についてお話を伺いました。

報告会



修了証書授与



2

男女共同参画視点の災害対応力向上講座

2025年6月22日(日)



この講座は、災害時はもとより平常時においても多様な視点で地域防災・復興に対応できる人材を育成するとともに、地域コミュニティの男女共同参画を推進することを目的としています。対象者は自治会役員や地域コミュニティのリーダー等で、今年で5年目の開催です。

浅野幸子さん(減災と男女共同参画研修推進センター 共同代表、早稲田大学「地域社会と危機管理研究所」 招聘研究員)を講師にお迎えし、「災害時の男女共同参画の視点の基礎」と「避難生活で命と健康、本当に守れますか?」をテーマにご講義いただきました。

グループワークでは、避難所運営で視覚障がい者や持病を持っている人、乳幼児、外国人等の多様な人が避難する場合に、当事者が困ることや、その際に役立つ地域の資源(特技のある人・専門機関など)について考え、意見を出し合いました。また、那珂川市の「座・しゃくなげ」の皆さんによる防災寸劇と那珂川市自主防災協議会の活動内容の紹介も行われました。

講座を通して、災害時に直面する問題に対してジェンダー平等や多様性の視点が欠かせないことや、防災を日常生活の中で自分事として捉え、平時から地域での仲間づくりや資源の点検・活用方法を考えておくことの大切さなどを学びました。



3

政治分野における男女共同参画セミナー

2025年9月13日(土)

このセミナーは、政治分野における男女共同参画についての理解と関心を深めることを目的としています。

報道番組のキャスター等でおなじみの長野智子さんをお招きし、「世界から見た日本のジェンダーギャップ」と題してご講演いただきました。

現在ラジオのパーソナリティや国連UNHCR協会理事を務めながら、国内外の現場へ取材のために足を運んでいる長野さん。なぜ女性議員が必要なのか、女性の政治参画を推進するとどう変わっていくのか、などを具体的なデータを交えて大変分かりやすくお話いただきました。

他にも、女性国会議員の数を増やすために超党派の議員がメンバーとなり実施している「クオータ制実現のための勉強会」など、自身の取組や実例を挙げながら、政治に女性が参画すると何がかわるのかについてお話いただくとともに、会場からのたくさんの質問に本音でお答えいただき、大変活気あふれるセミナーとなりました。



4

自治会の女性役員登用に関するアンケート調査

2025年9月～2026年3月

この調査は、自治会における男女共同参画を推進することを目的としています。

女性自治会長の登用率が5%以下の市町村の自治会長等を対象に、女性役員登用に関するアンケート調査を行い、その結果をとりまとめました。

- ・ 調査対象 33市町村の自治会の会長、副会長等の役員または自治会活動に携わる方（男女1名ずつ）
- ・ 対象者数 5,100(2,550自治会×2人)
- ・ 回答数 2,602(回答率約51%)
- ・ 調査期間 令和7年9月中旬～12月10日

<主な結果>

■ 自治会長に女性が少ない要因は何だと思うか？

[男性の回答]

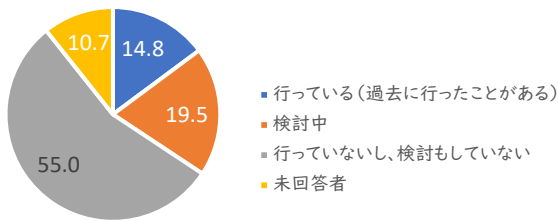
- ・ 女性が責任のある役割を引き受けたがらない
- ・ 女性は家事や仕事などで忙しい
- ・ 男性が会長となることが慣習となっている
- ・ 家族の理解や協力が得られない
- ・ 人間関係がわずらわしい、古い慣習がある
- ・ 夜間、休日の会合が多い

[女性の回答]

- ・ 女性が責任のある役割を引き受けたがらない
- ・ 女性は家事や仕事などで忙しい
- ・ 男性が会長となることが慣習となっている
- ・ 力仕事や外部折衝など仕事内容が女性には難しい
- ・ 人間関係がわずらわしい、古い慣習がある
- ・ 家族の理解や協力が得られない

■ 女性役員を増やす取組を行っているか？

女性役員を増やす取組の実施状況 (%)



■ 女性役員が増えることでどういう効果があると思うか？

[男性の回答]

- ・ 多様な意見が出やすくなる
- ・ 人材不足の解消につながる
- ・ 女性の持つ人的ネットワークを活用し、活動や人材の幅が広がる

[女性の回答]

- ・ 多様な意見が出やすくなる
- ・ 子育てや福祉など生活に密着した視点が得られる
- ・ 女性の持つ人的ネットワークで活動や人材の幅が広がる

5

ジェンダー平等の視点からの防災に知見を有する講師派遣

2025年9月～2026年3月

この事業は、災害対応で多様な主体のニーズの違いなどが配慮されていないといった課題に対応するため、防災におけるジェンダー平等を推進することを目的としています。

市町村等が実施する防災研修にジェンダー平等の視点からの防災に知見を有する講師を派遣しました。

- ・ 実施数 5市町



防災講話



寸劇



避難所運営ゲームHUG

2025年11月22日(土)

表彰式、高校生WS成果報告会

11月22日、メイン会場のクローバープラザにおいて、第24回福岡県男女共同参画表彰式、高校生×ジェンダー平等ワークショップ成果報告会、スペシャルトークのほか、県民企画事業等を開催しました。

10月、11月の福岡県ジェンダー平等マンス期間中に行われたサテライト会場などの全催事を合わせて、約11,000人の皆さんにご参加いただきました。



スペシャルトーク 庄司 智春さん(お笑いタレント)



タレント活動の傍らオリジナルWEB漫画の中で子育てに取り組む様子を発信しているお笑いタレントの庄司智春さんをお招きし、自身の家事・育児への関わり方や家族への思い等についてお話を伺いました。

また、同じく子育てをしながら多方面で活躍されているアナウンサーの細谷めぐみさんにMCを務めていただきました。

普段から家事育児に携わっているからこそそのエピソードや子育てへの真摯な想いを本音でお話いただき、参加者からは「男性の家事参加のヒントがたくさんあった」「家族内でもコミュニケーションを密にとり、感謝の気持ちを言葉にすることが大切だということが分かった」といった感想が寄せられました。

県民企画事業等

県内の団体、学生の皆さんによる研修会、ワークショップ、映画上映、録画配信など、様々な企画を実施しました。



サテライト会場

■北九州(北九州市)10月11日(土)

■筑後(大牟田市)10月18日(土)

■筑豊(嘉麻市)11月30日(土)



フォーラムプレイベント

11月16日(日)「クローバープラザ家族の日フェスタ」と同日にプレイベントを開催しました。



広報

ポスター・リーフレット

HP特設サイト

あすばるPRちゃんねる

SNSへの配信

ケーブルステーションTVでのPR

国際女性デー企画

3月8日の国際女性デーに向けたメッセージ動画をYoutubeで発信しました。

- ・配信期間
3月1日～15日 ※事務所前でも放映
- ・テーマ
私たちの「あたり前」を見直してみませんか
～日本の常識は世界の非常識～
- ・ゲスト
上瀧恵里子さん（九州大学男女共同参画推進室 教授）

※3月8日の甲木代表による小倉昭和館での講演時にも投影



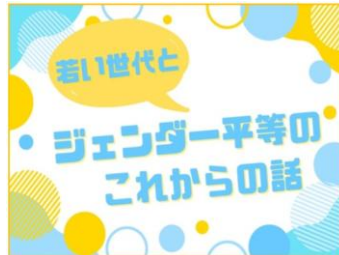
あすばるライブラリー

<蔵書数>

一般図書 39,169冊、DVD等 963本
行政資料 4,382点



<企画展>



広報媒体

・ホームページ / ・SNS (フェイスブック、インスタグラム) / ・メールマガジン



SNS (Instagram・Facebook)



ホームページ

